

2026年度日本語パートナーズ派遣プログラム（大学連携インターン）の募集の開始について

国際交流基金（JF）は、日本国内の大学・大学院・短期大学と連携し、日本語教育を専攻する学生をアジアの教育機関に派遣する「日本語パートナーズ派遣プログラム（大学連携インターン）」を実施しています。

本プログラムは、JF と日本語教師養成課程を有する日本国内の大学・大学院・短期大学の間で合意書を締結し、同課程を履修する学生がアジアの教育機関で教育実習を行うための費用の一部をJFが負担するプログラムです。

（[日本語パートナーズ HP](#)より引用 詳細は[こちら](#)）。

本学の日本語教師養成プログラムにおいても上記のプログラムを利用し、海外日本語教育実践研修を実施します。募集要項は以下の通りです。なお、このインターンの募集は、本学の日本語教師養成プログラムでの実践研修に参加している学生が対象となります。

【実習先】 ベトナム国家大学 ホーチミン市 人文社会科学大学（USSH）

【実習期間】 9月中旬～下旬／1週間程度

【国際交流基金による支援】 往復航空券・宿泊費・海外旅行保険の一部

*生活費等は自費、大学が準備している保険にも加入必須（自費）

【日本語教育実習実践（夏学期開講）の単位認定を予定】

【募集人員】 3名

【参加資格】

- ・本学の学部正規生で、日本語を母語とする者、または日本語母語話者相当の日本語能力を有する者
- ・現在、「日本語教育実習準備」、「日本語教育インターンシップ」を履修中、または履修した学生で、「日本語教育実習実践」を未履修の学生

【選考スケジュール】

- 4月29日：大学ホームページにて募集開始（Google Form に必要事項を記入、また必要書類をアップロード）
- 5月12日（火）：募集締切
- 5月13日（水）～26日（火）：選考（書類審査通過者には個別に連絡）
- 5月27日（水）：選考結果決定

【選考方法】

書類審査・面接審査

【審査基準】

- ・志望動機（日本語で1200字程度）
- ・日本語教師養成プログラムで必要とされる1、2年次の必修科目・選択必修科目の成績
*学務情報システムから成績情報を取り出し、PDFファイルとして提出
- ・英語能力+その他の外国語能力（CEFRの評価指標を使用）
- ・日本語教育、日本語学習支援などの経験
- ・国内における異文化交流の経験
- ・国外への旅行や長期・短期の留学経験
- ・その他、教壇実習に参加するために必要な資質、態度など、総合的見地から審査を行う。

以上